



## 安全功労者内閣 総理大臣表彰を受賞

### 鈴木重良さん（烏町）

**永**年、交通安全の確保に多大な功績をあげたとして、鈴木重良さんが安全功労者内閣総理大臣表彰（交通安全関係）を受賞されました。

鈴木さんは昭和50年に余目地区交通安全協会狩川支部の青年部長に選任されて以来、同協会の理事や副会長などを歴任し、平成27年5月から令和元年5月までの4年間は同会の会長として、会の運営や交通安全活動の企画立案に携われました。平成元年から現在までは交通指導員として、朝の街頭活動などで地域の子どもたちを見守り、交通事故防止に多大な貢献をなされました。

鈴木さんは「警察の方をはじめいろいろな方にご指導いただき、また妻の内助の功の支えもあり、このような賞をもらえ大変感謝しています。毎朝子どもたちから活力をもらっています。体力の続く限りがんばりたいです」と話していました。



## 厚生労働大臣から 感謝状

### (株)安藤建設

**7**月15日、長年にわたる献血活動が讃えられ、(株)安藤建設に対し厚生労働大臣感謝状の伝達式が県庁で行われました。

本表彰は、献血活動の推進に対し積極的に協力し、模範となる実績があり、通算で20年以上献血に協力している団体に対して行われるものです。今回、町からの推薦があり、表彰に至りました。

同社は平成11年から今年度に至るまで、同社が独自に実施している「安全衛生大会」開催時に合わせ、ボランティア活動の一環として献血に協力しています。献血に協力した社員数は、延べ1,062人にのぼります。代表取締役の岩井久さん（廻館）は「献血への協力を続けてきた先代の代表取締役社長に感謝したい。今後も活動を継続していきたい」と意気込みを話しました。